

様式第4号(第5条関係)

政務活動費収支報告書

令和7年2月28日

(あて先)山鹿市議会議長

議員名 永田 壮 弘

山鹿市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第5条の規定により、次のとおり報告します。

1 収入(政務活動費)額 220,000 円

2 支出

(単位:円)

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	0	
研 修 費	76,987	地方議会サミット2024
広 報 費	0	
広 聴 費	0	
要請・陳情活動費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	3,850	名刺代(1/2)
資 料 購 入 費	110,138	新聞、書籍代
人 件 費	0	
事 務 所 費	10,000	タブレット通信費
合 計	200,975	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

3 残額 金 19,025 円

(支出額が収入額を超えるときは、0円と記入)

【研修費】

項目	金額	内訳	備考
全国地方議会サミット2024	76,987	参加費 11,000円 旅費 64,400円 交通費（電車） 1,587円	7/10～7/11
合計	76,987		

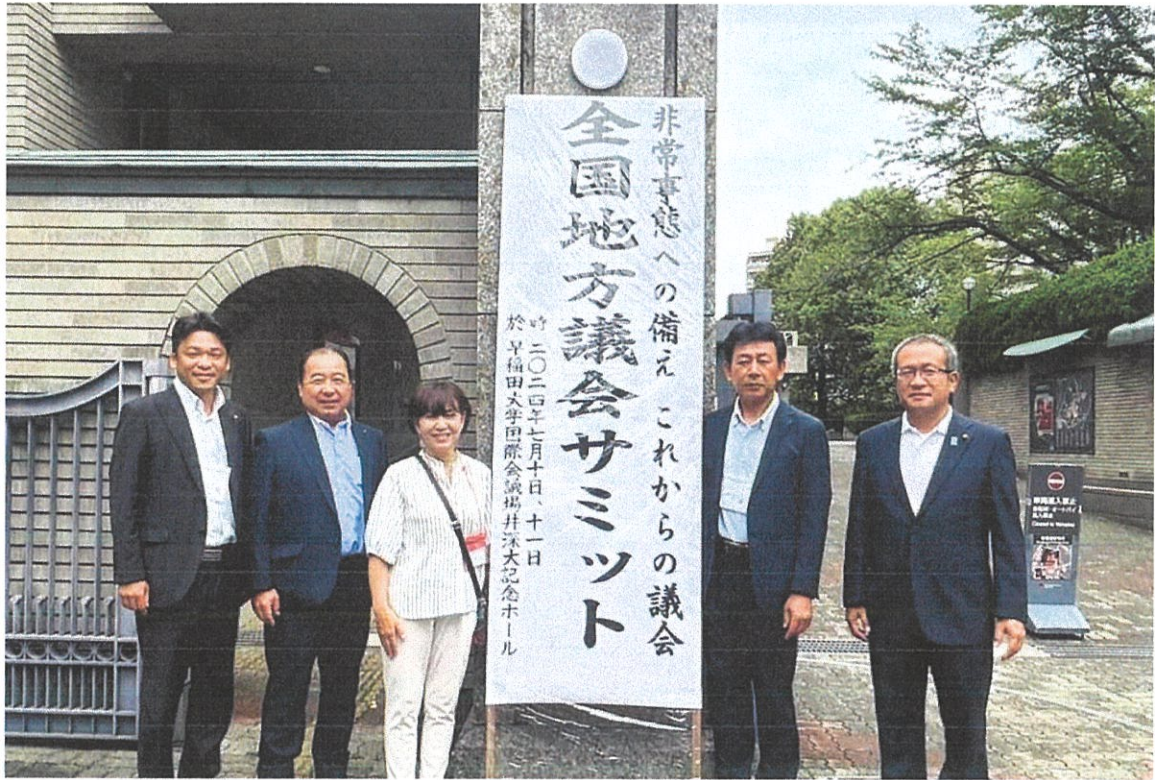
政務活動費 研修報告書

山鹿市議会

永田壮弘

日 程	令和 6 年 7 月 10 日（水）～令和 6 年 7 月 11 日（木）
場 所	早稲田大学国際会議場 井深大記念ホール 住所：東京都新宿区戸塚町1
研 修 名	全国地方議会サミット2024「非常事態への備え これからの議会」
参加議員 氏 名	永田壮弘
目的・内容 ・成果等	(目的) 本年元日に発生した能登半島地震は甚大な被害をもたらし、今なお復興のさなかにある。災害対応や支援のあり方、最新技術やデジタル、各地の経験をどう活かしていくのか。 地域や住民の生活を守るため、現場で対応にあたる当事者や経験者とともに議論し、非常事態や様々な課題への対応、強い地域をつくる「これからの議会」の在り方について考える。
	(内容・成果) 令和6年7月10日（水）13：00～18：00 ●被災地である輪島市、珠洲市、能登町のそれぞれの議会から、被災状況や議会対応について報告 以下のような課題が挙げられた。 ・支援制度説明書が厚さ10cmのペーパーで配布。デジタル化の必要性を痛感。 ・発災直後～3日間、1週間～4週間、1か月単位、それぞれのフェーズでの支援が必要 ・行政と議会との情報共有システムが不明確。 とにかく想定外の連続で、議会としても議員としてもどのような行動をとるべきか混乱されたようだ。今も懸命に復興復旧に取り組まれている。 ●熊本地震・能登半島地震の経験と自治体間支援について 熊本地震では32万戸が断水し、2日目以降のトイレが深刻な問題となった。特に、高齢者の方々がトイレに行きたくないとの意識から、飲み物を口にしないようになり、健康への影響も出てきていた。また、道路の分断により支援物資の円滑な輸送が叶わないこと、過剰な物資の支援、必要な支援が届かないなど支援物資に係る課題も多かった。そのような中で、熊本市ではマンホールトイレを学校敷地内で活用、能登半島地震では発災3日後にトイレカーが配置され、大変重宝された。 ●災害対応へのDX活用 災害対応現場では、精神的・身体的に極限状態の中で被害、復旧、要請等、様々な状況を迅速に把握し、的確に意思決定、行動することが求められる。そのためには「情報」が不可欠。その手段としてDXの活用が大変有効であり、現場と各機関同士をつなぐ基盤的防災情報流通ネットワーク「SIP4D」が2024年より構築された。 能登半島地震でも「SIP4D」が運用され、「避難所情報統合システム」「SUICA配付による避難者情報把握」「被災者訪問アセスメントのオンライン化」「被災者データベースの構築」を支援した。

研 修 名	全国地方議会サミット2024「非常事態への備え これからの議会」
目的・内容 ・成果等	令和6年7月6日（木）10：00～16：00 （内容・成果） ●非常事態への備えと議会の対応・役割 災害は想定を常を超えて繰り返されており、自助、共助では明らかに足りない状況の発生が不可避である。事前の備えの促進が重要であり、備えがないことを非常時に実行できる訳がない。議会の重要な役割として、被害軽減、事前防災は平常時からの政策判断、資源配分で具体化することである。また、自治体政策の方向性をリードすることは議会の役割であるとともに、個々の議員による質問等でもある程度実現が可能である。 非常時においてはフェーズごとに議会 の役割を整理する必要がある ・発災期（3日間程度）：情報収集機能 ・応急期（4日目～1週間程度）：課題整理機能 ・復旧期（1週間目～数か月）：議論の場としての機能 避けるべき議会の問題点 ・発災期：議員の個別的、散発的な行動、個別に行政現場に要請 ・応急期：やみくもな調査活動の展開 ・復旧期：議員の思いつきによる問題提起と発散的な議論 行政の足を引っ張らないようにしなければならないが、行政に丸投げではいけない。例えば、災害対策本部のオブザーバーとなり、本部では首長の隣に議長がいつも並ぶなど。非常時にまっとうな議論の場は失われやすい。そのような中で議会が「最後の頼みの綱」になれるかどうか。付度なしの冷静な議論の場、そして、市民の声や複数の専門的知見を議論の場に引き出すことが重要である。 （まとめ） 災害時においてはトイレの問題は深刻である。トイレカーやマンホールトイレの導入も検討するべきではないか。 災害状況確認のためのドローンや情報共有システムなど、DX活用は本市でも推進していく必要がある。そのためにも、基盤的データの平時からの準備、情報の集約化、民間との協力体制（災害派遣デジタル支援チーム）の構築が重要である。 組織として敏速に災害対応がなされるためには議員個人で市職員に問い合わせ等をしないなど、一定のルール作りとその遵守は大変重要である。山鹿市では議会BCPが作成されたが、十分に機能するよう日頃から内容を熟知し、必要であれば計画改善の検討もしていかなければならない。 地震はいつかくるのではなく、必ずくるを前提に備えをするべきである。事前の備えが想定外への対応につながる。市民の安心安全を守るため、非常事態に備えた議会づくりに今回の研修を活かしていきたい。





全国地方議会サミット 2024「非常事態への備え これからの議会」

Day 1 2024年7月10日(水曜日) 13時から17時30分まで
Day 2 2024年7月11日(木曜日) 10時から16時まで
会場 早稲田大学国際会議場井深大記念ホール/オンライン併用

WiFiのご案内:

<ワイヤレスネットワーク接続 (SSID) (A) > waseda-event010

<セキュリティキー (B) > vB8aFS4n

※SSIDを選択後、ビジター登録が必要です。

プログラム

Day 1 2024年7月10日(水曜日)

13時00分 開会

13時08分 基調講演「生活を支える強い地域を議会がつくる」

早稲田大学名誉教授 北川 正恭 氏

13時30分 パネルディスカッション「能登半島地震被災地の議会からの報告」

輪島市議会議員・元議長 椿原 正洋 氏

珠洲市議会 議長 番匠 雅典 氏

能登町議会 議長 金七 祐太郎 氏

14時30分 休憩

14時40分 セッション「震災・災害対応の経験と自治体間支援の現場から」

14時40分 講演「熊本地震の経験と自治体間支援の現場から」

熊本市長 大西 一史 氏

15時10分 講演「能登半島地震と珠洲市の状況と対応」

珠洲市長 泉谷 満寿裕 氏

15時20分 対談

大西 一史 氏 × 泉谷 満寿裕 氏

16時50分 休憩

16時00分 セッション「災害対応へのDX活用事例」

16時00分 講演「防災DXの最前線と今後の展開」

国立研究開発法人防災科学技術研究所 総合防災情報センター長

防災DX官民共創協議会 理事長 白田 裕一郎 氏

16時30分 講演「災害時におけるドローン・人工衛星など最新テクノロジー活用の可能性」

佐賀県庁・JAXA・総務省地域情報化アドバイザー

宇宙公務員 円城寺 雄介 氏

16時55分 休憩

17時00分 講演「東日本大震災の経験から」

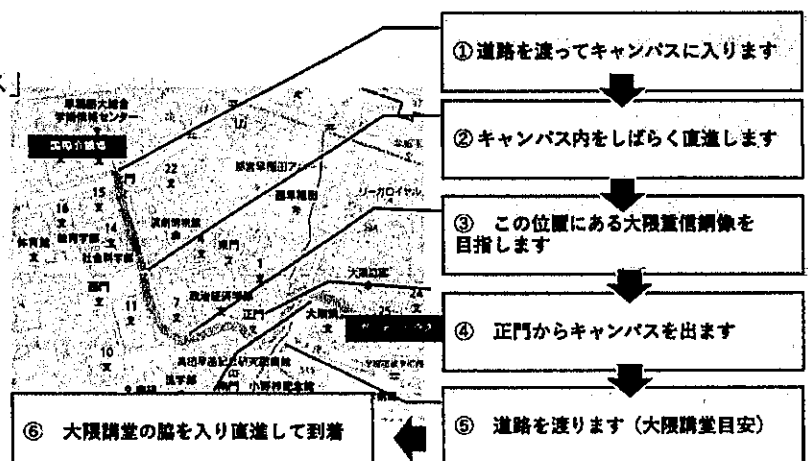
元総務大臣 片山 善博 氏

17時30分 Day 1 終了

※意見交換会会場「大隈ガーデンハウス」

(18時00分開始)

意見交換会会場 MAP



Day 2 2024年7月11日(木曜日)

10時00分 開会

10時02分 セッション「非常事態への備えと議会の対応・役割」

講演 法政大学 総長 廣瀬 克哉 氏

10時30分 パネルディスカッション

コーディネーター 法政大学 総長 廣瀬 克哉 氏

「東日本大震災の経験をふまえた災害対応」

久慈市議会 議長 濱欠 明宏 氏

「大規模復興と議会のあり方」

陸前高田市議会議員・元議長 福田 利喜 氏

「住民避難・離散と自治体・議会の活動」

双葉町長 伊澤 史朗 氏

10時20分 休憩

11時30分 講演「デジタル・生成AIを活かす」

デジタルハリウッド大学 教授 橋本 大也 氏

12時00分 休憩

13時00分 セッション「議会改革の最新トレンドとトピックス」

13時00分 講演「議会改革の軌跡と展望—マニフェスト選挙から20年、その先に！—」

大正大学 教授 江藤 俊昭 氏

13時20分 パネルディスカッション「議選監査委員の活性化と議会・監査委員事務局の連携」

可児市監査委員事務局長 平田 祐二 氏

あきる野市議会議員・議選監査委員・元議長 子籠 敏人 氏

コーディネーター 可児市議会議員・議選監査委員・元議長 川上 文浩 氏

コメンテーター 大正大学 教授 江藤 俊昭 氏

14時05分 休憩

14時15分 セッション「委員会代表質問を活かす」

講演 法政大学 教授 土山 希美枝 氏

事例 甲賀市議会 副議長 田中 將之 氏

事例 別海町議会 議長 西原 浩 氏

15時05分 休憩

15時15分 講演「早稲田大学マニフェスト研究所 議会改革度調査から」

早稲田大学マニフェスト研究所 事務局長 中村 健 氏

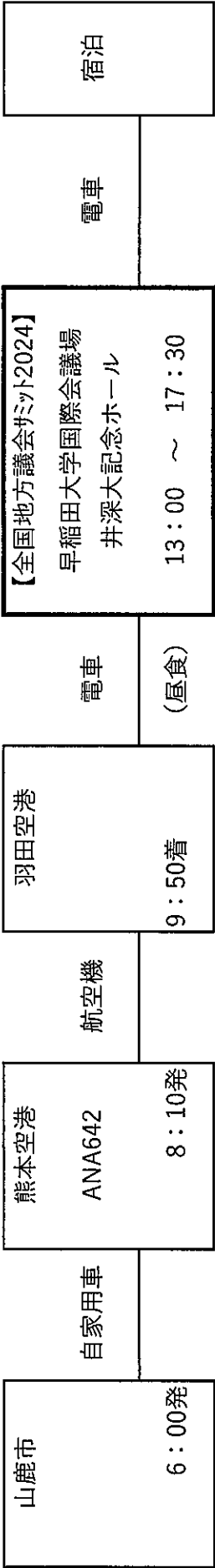
16時45分 クロージング

16時00分 Day 2 終了(閉会)

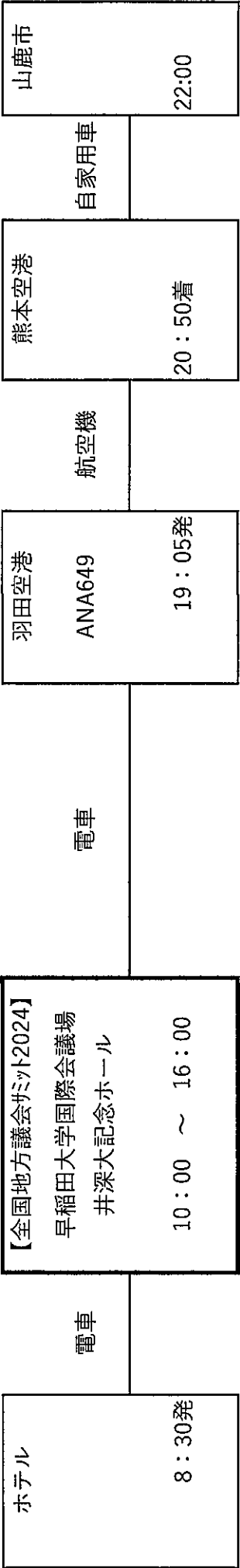
※プログラムは予告なく変更になる場合があります。予めご了承ください。

全国地方議会サミット2024 行程表 (令和6年7月10日 (水)～令和6年7月11日 (木))

【7月10日 (水)】



【7月11日 (木)】



発行日	2024年4月22日
宛名	ナガタ タケヒロ
合計	¥11,000
但し	チケット代金
注文日	2024年4月22日
注文番号	25289418
主催者	ローカル・マニフェスト推進連盟 (ローカル・マニフェスト推進連盟)
イベント名	全国地方議会サミット2024

[illegible]

¥583

羽田空港第1・第2ターミナル
→ 日本橋駅
交通機関

2024/07/10 10:49

¥97

日本橋駅 → 早稲田駅
交通機関

2024/07/10 11:04

¥210

東京都文京区
バス

2024/07/11 14:50

¥178

上野駅 → 浜松町駅
交通機関

2024/07/11 16:41

¥519

浜松町駅 → 羽田空港第2ターミナル
交通機関

2024/07/11 17:10

My Suicaでの支払い

合計

¥583



東京都中央区

My Suicaでの支払い

合計

¥97



東京都新宿区

My Suicaでの支払い

合計

¥210



東京都文京区

My Suicaでの支払い

合計

¥178



東京都港区

My Suicaでの支払い

合計

¥519



東京都大田区

【資料作成費】

項目	金額	内訳	備考
名刺作成費	3,850	名刺代7,700円 × 1/2 = 3,850円	
合計	3,850		

領 収 証

No. _____

永田社様

令和 6 年 4 月 11 日

金 額					¥	7	7	0	0
-----	--	--	--	--	---	---	---	---	---

但 名刺代

収 入
印 紙

上記の金額正に領収いたしました

現 金	
小切手	/
相 殺	
振 込	
手 形	

印刷のご用命は
有限会社 盛文社印刷

取締役 古家 由治

熊本県山鹿市山鹿1807
TEL 0968-43-2604 FAX 0968-43-6075
登録番号 T9330002018560



係印

【資料購入費】

項目	金額	内訳	備考
くまもと経済購読料	17,958	14,625円 (R6年4月～12月) 3,333円 (R7年1月～2月)	
(株)日本教育新聞	30,250	5,500円 (R6年4月～年5月) 24,750円 (R6年6月～R7年2月)	
しんぶん赤旗	10,230	R6年4月～R7年2月	
熊日新聞	44,000	R6年4月～R7年2月	
全国農業新聞	7,700	R6年4月～R7年2月	
合計	110,138		

御 請 求 書

861-0382
山鹿市方保田827

610036

永田 壮広

様

くまもと経済・地域情報センター

〒860-0025 熊本市中央区紺屋町1-2-2

TEL (096) 351-3333 FAX (096) 326-4259

振込先 肥後銀行 紺屋町支店 (普・1241840)

熊本銀行 下通支店 (普・2132788)

熊本第一信用金庫 本店 (普・0719918)

口座名義 (株)地域情報センター 登録番号 T9330001002953

情報
センター
報告
印

日 付	伝票番号	お振込コード	担 当 者
06-02-29		610036	

毎度お引立て有難うございます。下記の通りご請求申し上げます。

区分	商 品 名	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
	くまもと経済購読料 (R6.1月~12月) (10%税込) 511号~522号				19,500 0	

② 入金処理に10日間ほど要します。
いれ違いでご入金の場合はご了承下さい。

税 抜 額	10%消費税額	合 計
17,728	1,772	19,500

ご 利 用 明 細 票

お取扱日	店 番	取 扱 番 号
06-03-13	71019	A93140004
取扱店	かもと	
払込口座	01960-7 18469	
払込金額	*19,500	料金 *0
振替受付票		
019607 18469 株式会社 地域情報センター 〒860-0025 熊本市中央区紺屋町1-2-2 TEL (096) 351-3333 FAX (096) 326-4259 代表取締役 永田 壮広 入金額 *20,000 おつり *500		
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)		
通帳・カードの磁気修復や担保定額・定期貯金のお手続きもA T Mで!		

印紙税申告納
付につき趣町
税務署承認済

R6年分

(R6年4月~12月)

14,625円

御 請 求 書

861-0382
山鹿市方保田827

610036

永田 壮弘

様

 くまもと経済・(株)地域情報センター

〒860-0025 熊本市中央区紺屋町1-2-2
TEL (096) 351-3333 FAX (096) 326-4259
振込先 肥後銀行 紺屋町支店(普・1241840)
熊本銀行 下通支店(普・2132788)
熊本第一信用金庫 本店(普・0719918)
口座名義 (株)地域情報センター 登録番号 T9330001002953



毎度お引立て有難うございます。下記の通りご請求申し上げます。

日 付	伝票番号	お客様コード	担 当 者
06-11-29		610036	

区分	商 品 名	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
	くまもと経済購読料 523号~534号 (10%税込) (R7.1月~12月)				20,000	
					0	

522号迄予約を頂いておりますがご連絡がない場合、自動更新されます。

税 抜 額

18,182

10%消費税額

1,818

合 計

20,000

R6年度分

(R7年1月~2月)

3,333 (円)

ご 利 用 明 細 票

お取扱日	店 番	取 扱 番 号
06-12-16	71019	A93130001
取扱店	カモト	
払込口座	01960-7	18469
払込金額	*20,000	料金 *0

口座振替	0	1	9	6	0	7
振替金額						
株式会社 地域情報センター						
金 額	千	百	十	万	千	百
				2	0	0
ご依頼人	永田 壮弘 様					
日 附 印						

入金額 *20,000
おつり *0

振替受付票

払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。
料金には、消費税等が含まれています。
(ゆうちょ銀行)

ゆうちょ銀行で「ちょこっと」お借り入れ！口座貸越サービス

印紙税申告納付につき趣町
税務署承認済

領 収 証

山鹿市議会 無所属

永田 壮弘

様

(コード: 87-535845)

金 額 : ¥33,000-

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間(年月) : 2023年6月 ~ 2024年5月

支払方法 : クレジットカード決済

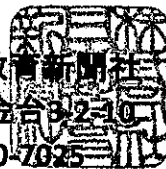
領収日 : 2023/6/19

上記の金額正に領収いたしました

株式会社日本教育新聞社

東京都港区白金台3-2-10

TEL 03-3280-7025



印 収
紙 入

扱
者
印

R6年分 (R6年4月~5月)

5,500円

領 収 証

山鹿市議会 無所属

永田 壮弘 様

(コード: 87 - 535845)

金 額 : ￥33,000-

【 10%対象 ￥30,000- 消費税 ￥3,000- 】

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間(年月) : 2024年6月 ~ 2025年5月

支払方法 : クレジットカード決済

領収日 : 2024/6/12

上記の金額正に領収いたしました

株式会社日本教育新聞社

東京都港区白金台3-2-10

TEL 03-3280-7025

登録番号 T3010401056182

印 収
紙 入

扱
者
印

R6年6月 ~ R7年2月.

28,750円.

日本共産党発行の		赤旗
しんぶん		
領収書		
新聞・雑誌名	部数	金額
しんぶん赤旗 日曜版		10,230 円
2024年4月~2025年2月		年 11 月分
上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。		
〒861-1306 菊池市大字大琳寺85番地 TEL0968-25-5860 FAX25-5638 日本共産党北部地区委員会	領収日	投者

領 収 証		No. _____
永田 壮 弘 様		7 年 2 月 28 日
★ 44,000 -		
但 新聞代として(R6.4月~R7.2月分)		
上記正に領収いたしました		
内 訳		
税抜金額	40,741	
消費税額等(8%)	3,259	
コクヨ ウケ-78	有限会社熊日新聞山鹿南販売センター 熊本県山鹿市山鹿439番地 電話0968-43-3303 登録番号:T2330002018451	阿 品

領収書	
永 田 壮 弘 様	令和7年2月20日
¥ 7,700 -	
但し、全国農業新聞代 令和6年4月~令和7年2月分	
上記のとおり、領収いたしました	
山鹿市農業委員会	
熊本県山鹿市農業委員会印	

【事務所費】

項目	金額	内訳	備考
タブレット端末通信費	10,000	令和6年度分	
合計	10,000		

山鹿市 納付通知書兼領収証書

年度 令和 6年度	会計 1 現年度	繰越 21	款 6	項 1	目 1	節 1	細節	主管課 議会事務局
--------------	-------------	----------	--------	--------	--------	--------	----	--------------

住所 〒861-0382
熊本県山鹿市方保田
8 2 7 番地

氏名 永田 壮弘 様



通知書番号 270283	調定番号 100001965	納付額 10,000 円
発行日 令和 7年 1月24日	摘要 タブレット端末通信費（令和6年度 4月～1月分）	

納入期限日

上記の金額を領収しました。

上記の金額を納付してください。

令和 7年 1月24日

山鹿市長

早田 順一



納 付 場 所

- ・ 山鹿市役所（本庁・市民センター）
- ・ 肥後銀行
- ・ 熊本第一信用金庫
- ・ 鹿本農業協同組合
- ・ 熊本銀行
- ・ 九州労働金庫

領 収 日 付 印



熊本県山鹿市

※この納付通知書兼領収証書は5年間大切に保管してください。（納 付 者 保 管）